

武蔵野市ふるさと応援寄附 寄附金の使途の新設について

市内の感染症指定医療機関である武蔵野赤十字病院や指定救急医療機関の体制を支援するため、下記のとおり武蔵野市ふるさと応援寄附に新たに寄附金の使い道を新設し、市内外からの寄附金を募集する。

記

1 タイトル

【新型コロナウイルス感染症対策】

感染症指定医療機関である武蔵野赤十字病院や救急病院の医療体制を支援します
(お礼の品はありません)

2 説明文

【この使い道を選択された方には『お礼の品』をお送りできませんので、予めご了承ください。】

武蔵野市内の感染症指定医療機関である武蔵野赤十字病院は、マスクやフェイスシールドなどが不足する厳しい状況の中、さまざまな苦勞をしながら新型コロナウイルス感染症患者を受け入れ対応をいただいております。また、市内で救急患者を受け入れている救急病院でも、医療用品が不足する中、感染予防の観点でゾーニングを行うなど、感染症対応を行っていただいております。

武蔵野市としても、各医療機関と医療関係者に深く感謝するとともに、引き続き第二波、第三波に向けて防護服やマスク等の支援を行ってまいります。最前線で感染症に対応する医療機関と医療関係者を支援するためにも、皆様のお力添えをお願いします。

※武蔵野市民も寄附した場合は、税金の控除対象となります(一定の上限あり)。

※返礼品を選ばれた方がこの使い道を選択された場合、「⑨特に指定しません(市長におまかせします)」に変更させていただきますので、ご了承ください。

< 寄附金の活用事例 >

● 医療従事者を感染リスクから守る事業

医療従事者を感染から守るとともに、施設内での感染拡大を防止するため、医療用品(防護服・医療用マスク・フェイスシールド、消毒液など)の調達資金等に活用します。

3 掲載順

既存の①～⑨の使い道のように番号は付与せず、選べる使い道の最初に掲載する。

(裏面あり)



4 掲載写真



5 今後の予定

今後は、GCF(ガバメント・クラウド・ファンディング)による武蔵野赤十字病院や救急病院の運営費補助支援も検討する。